

# キコとおててさん



COUNCIL OF EUROPE




CONSEIL DE L'EUROPE



キコとおててさん





このこはキコです。  
キコのとなりにいるのは、おともだちのおててさんです。  
「いっしょになにかたのしいことができるかな？」  
キコはおててさんにききます。  
「なんでもできるよ」  
おててさんはこたえます。

「おててさん!おててさん!おそらをとんでみたいな」  
キコはおててさんにいます。





「おそらをとびたいんだね」  
おててさんはこたえます。  
「わたしがひこうきになるよ。さあ、いまから  
いっちょくせんにしゅっぱつだ！」

ひゅーん!とひこうきはとびたちます。

「おててさん!おててさん!ダンスをおどりたいけれど、  
おんがくがないの」

キコはおててさんにいいます。

「ダンスをおどりたいんだね」

おててさんはこたえます。

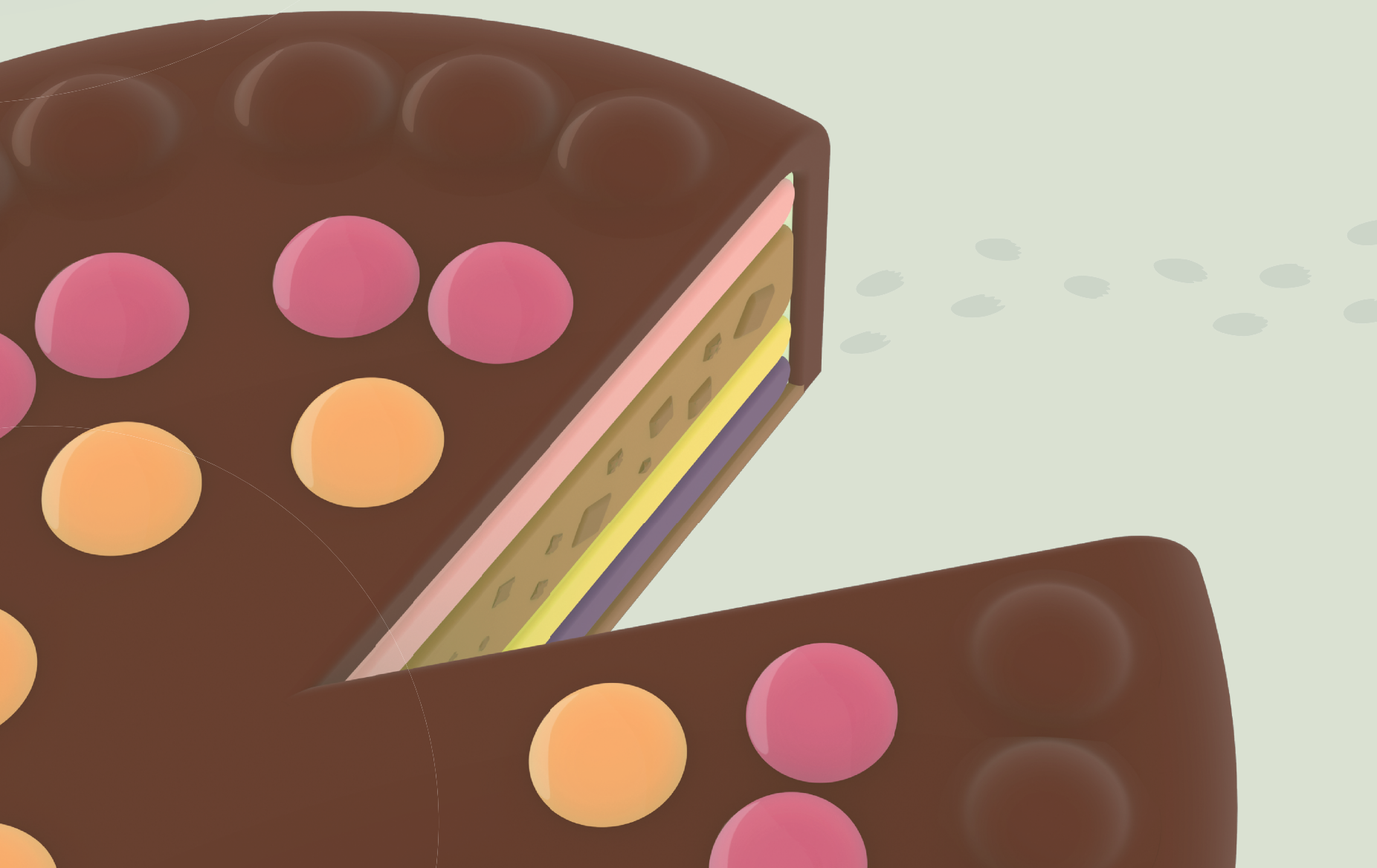
「わたしがピアノをひいてあげるよ」

おててさんは、ぽろんぽろんとピアノをひきます。





「おててさん!おててさん!なにかおいしいものをたべたいな」  
キコはおててさんにいいます。






「なにかおいしいものをたべたいんだね。つくってあげるよ」  
おててさんはこたえます。

「アップルケーキ、チョコレートケーキ、チーズケーキ、バナナ  
ケーキ、どれがいいかな？」

「アップルチョコレートチーズバナナケーキがたべたいな！」  
キコはげんきなこえでこたえます。

「もぐもぐもぐ、あーおいしい！」



「おててさん!おててさん!おにごっこを  
したいけれど、ひとりじゃできないよ!」  
キコはおててさんにいます。

「おにごっこをしたいんだね。いっしょに  
あそぼう」  
おててさんはこたえます。

「キコ、きみのあたまとタッチしても  
いいかな?」  
おててさんはキコにたずねます。  
「うん、もちろんいいよ」  
キコはこたえます。



「きみのはなにタッチしてもいいかな？」  
おててさんはキコにたずねます。

「ふふふ、いいよ」  
キコはこたえます。

「きみのおててにタッチしてもいいかな？」  
おててさんはキコにたずねます。

「うん、いいよ」  
キコはこたえます。



「じゃあ、パンツのなかをタッチしてもいいかな？」

おててさんはキコにたずねます。

「だめ! ぜったいにだめ！」

キコはおおきなこえでさげびます。



「よくいえたね」

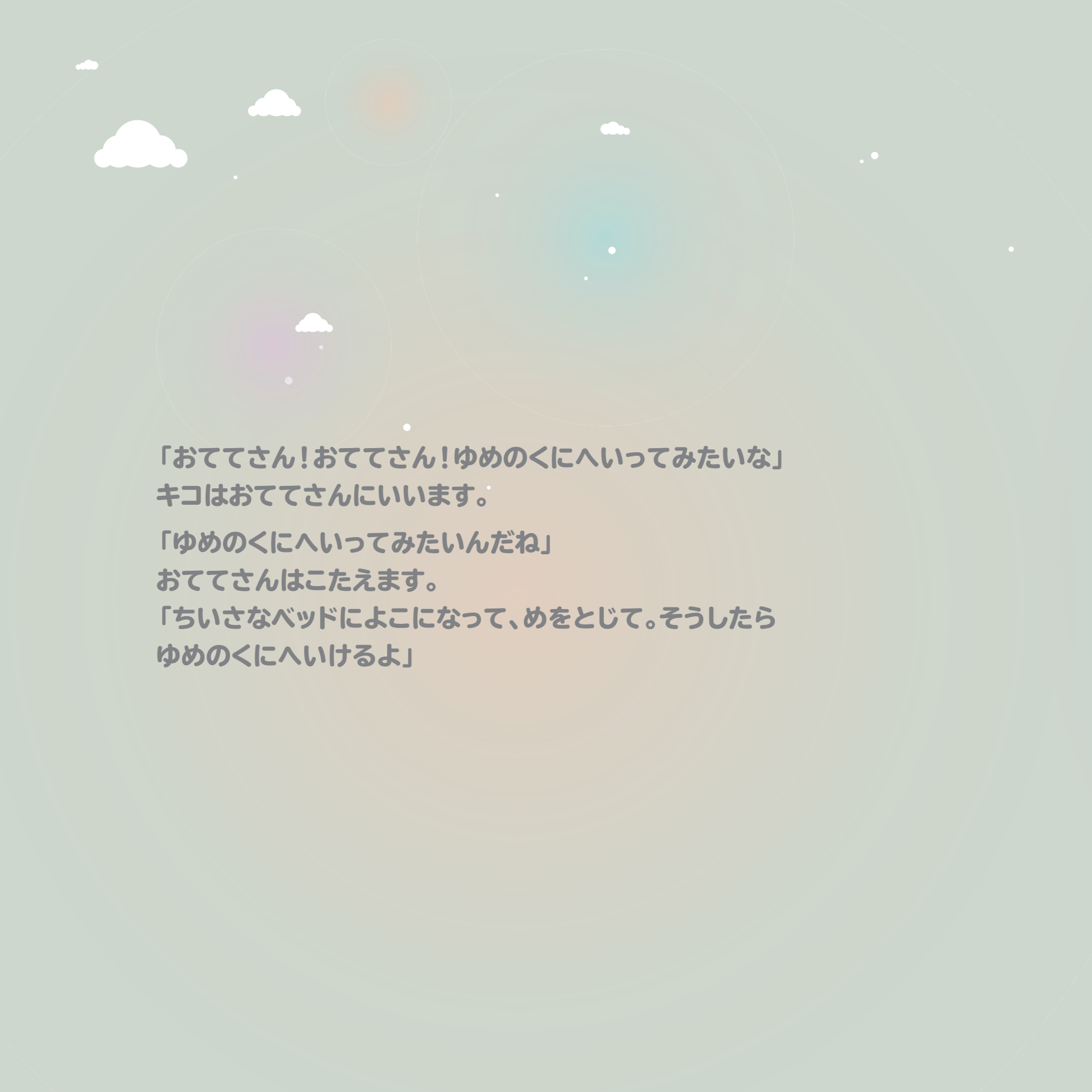
おててさんはキコにいます。

「だれもキコのパンツのなかをさわることは  
できないんだよ。それはしたぎのおやくそくで  
きめられているんだ。

もしだれかがそのおやくそくをやぶったら、  
ほかのひとにはなすんだよ。

ぜったいにないしょにしちゃだめだからね」





「おててさん!おててさん!ゆめのくにへ行ってみたいな」  
キコはおててさんにいいます。

「ゆめのくにへ行ってみたいんだね」  
おててさんはこたえます。

「ちいさなベッドによこになって、めをとじて。そうしたら  
ゆめのくにへいけるよ」





キコはめをとして、きもちよさそうに  
ゆめのくにへとしゅっぱつしました。

ヨーロッパでは約5人に1人の子どもが性的虐待を含めた性暴力の被害を受けています。この絵本は、子どもに対する性暴力を防止するための「5人に1人」キャンペーンの一環として欧州評議会が制作したものです。

Council of Europe campaign  
to stop sexual violence  
against children



Campagne du Conseil de l'Europe  
contre la violence sexuelle  
à l'égard des enfants

one in five  
un sur cinq

[www.coe.int/oneinfive](http://www.coe.int/oneinfive)

©2011 All rights reserved

構想: Grey Amsterdam

製作: Not To Scale

イラスト: Punga

御礼: Rikky Schrever and Manon Sikkel

日本語版監訳: 見原 礼子

日本語版翻訳協力: 長崎大学多文化社会学部 見原ゼミナール・メンバー

日本語版製作: 株式会社イーズワークス



COUNCIL OF EUROPE



CONSEIL DE L'EUROPE

これは「したぎのおやくそく」についての絵本です。  
この絵本を通して、子どもたちは良いタッチと悪いタッチの  
違いについて学ぶことができますでしょう。「したぎのおやくそく」  
についてもっと知りたい方は、以下のURLをご覧ください。

[www.underwearrule.net](http://www.underwearrule.net)



したぎのおやくそく  
[www.underwearrule.net](http://www.underwearrule.net)